

《 総務厚生常任委員会 》

7月2日、町内事務調査を実施

○耐震性貯水槽新設工事（牧集落内・持留改善センター）

調査では、課長及び担当者から説明を受け調査しました。

持留改善センター施設整備費、総額4百91万4千円、牧集落内整備費、4百46万2千5百円で、両設備とも平成25年9月10日完成で、今後の設置計画については、分団からの要望などを基に、緊急度の高い場所から順次設置し、民地の場合は、地権者の同意も必要のため、なるべく公共用地に設置していくとの回答でありました。



持留改善センター貯水槽

○大丸保育所修繕

施設管理者である園長の三浦氏及び園関係者と保健福祉課長補佐並びに担当者の説明を受け調査しました。

この施設は昭和48年建築で、修繕費は120万7千5百円で、保育室、調理室、

足洗い場及び保育室前ローカにおける床合板フロア貼りや網戸張替、配水管等の修繕でありました。



あすばる大崎

○あすばる大崎木質ボイラー設置工事

施設の概要や運用状況について、施設管理者である支配人の山下氏及び施設関係者と企画調整課長並びに担当者の説明を受け調査しました。

今回、設置した木質ボイラーは、温泉棟の浴場温水のみ加温を行い、その他施設に関しては、既存のA重油ボイラーで加温しているとのことであり、木質ボイラーと既存のA重油ボイラーを併用することにより3割から4割の節減がなされているとのことでありました。

《 文教経済常任委員会 》

7月14日、町内事務調査を実施

○永吉菱田線道路改良工事

これは鉄道線路跡道路で、以前は塵が多く捨ててあったが、道路幅も広くなり、綺麗に仕上げてありました。東申良から志布志まで延ばし、国道220号の渋滞緩和に繋げて欲しいとの意見が出ました。

○大崎クリーンセンター汚泥処理施設改築（長寿命化）工事

処理後に出る汚泥カスについては、肥料としての成分表示し、ピーアールすべきとの意見が出ました。



クリーンセンター汚泥処理施設

○くいの松原芝生広場整備工事・遊歩道整備工事

2箇所とも綺麗にできており、今後の管理をしっかりと欲しいとの意見が出ました。

○中央運動公園暗渠排水工事

前日の雨水が溜まっている箇所があり、排水の効果が無いのではとの意見が出ました。また、排水出口に水の流れた痕跡が無かったことから、再検討すべきとの意見が出ました。

○大崎中学校スクールバス駐輪場（持留小・横内・野方支所）

持留小学校は、駐輪場内の土間の舗装とイス及びセンサーライトの外灯が必要であり、野方支所は、イスが必要ではないかとの意見が出ました。



持留小駐輪場

○野方地区活性化センター裏駐車場舗装工事

この工事は、アスファルト舗装と外灯取り付け、桜移植であり、出入り口の所の水溜りの見直しや外灯が1箇所ではない等の意見が出ました。